

支援プログラム

事業所名 げんきキッズ

作成日 6 年 12 月 23 日

法人（事業所）理念		将来の自立を考え、人の話を聞いて理解でき自分の気持ちを言葉で表すことができるようになる。		
支援方針		それぞれのお子さんの障害特性や発達段階に合わせた支援を行います。 療育目標の達成に向け、根気強く支援します。		
営業時間		平日 10：00～19：00 長期休暇 9:00～16：00	送迎の有無	あり なし
支援				
本人支援	健康・生活	・調理実習（切る・剥く・鍋に入れるなど基本動作を全員が経験する。） ・畑（種まき、草むしり、収穫までの流れを経験する。） ・その日の予定を視覚的に提示 ・食事や排泄介助（トイレの適切な使い方の指導、おむつの処理、女児の生理周期の把握と体調観察） ・水分補給の徹底（熱中症予防）		
	運動・感覚	・微細運動の練習（ひも通し、リボン結び、箸を使った豆つかみなど） ・工作（季節の工作、お雛様、ハロウィン、クリスマス飾りなど） ・器械体操の専門講師による運動指導（鉄棒、なわとび、ボールなど） ・げんきキッズ体操（音楽に合わせて体を動かす） ・シャボン玉遊び（口で吹く練習）		
	認知・行動	・文章構成（単語の書かれたカードを並べて文章を作る。） ・シール貼り（見本通りの場所に貼る。） ・漢字カード（学年に合わせた漢字を学ぶ。） ・プリント学習（点つなぎ、お金の計算、文字の理解、読み書きの練習） ・クールダウンの場所を作り、興奮した子が落ち着けるように配慮する。		
	言語・コミュニケーション	・言語聴覚士による言語訓練（30分ずつ個別指導） ・スイカ割り（相手にわかりやすい指示を出す。） ・帰りの会で今日あった出来事を発表 ・歌（マラカスを振りながら楽しく歌う。） ・詩を読み、ひらがなの理解と明瞭な発語を促す。）		
	人間関係・社会性	・買い物遊び（おもちゃや文具などを疑似購入し、お金を出す。） ・アナログゲームでルールを守りあう練習（かるた、すごろく、トランプ） ・ソーシャルスキルトレーニング（社会的な場面が描かれた絵を見せて、どう振る舞えばよいか考える。） ・悩みを抱えている子に対し相談に乗る。 ・思い通りにならないことがあったとき、話を聞き、一緒に解決法を探る。		

家族支援	・保護者会で支援員や保護者間での懇親を図る。 ・送迎の実施 ・連絡帳で家庭で取り組んでほしい療育課題を提示。
移行支援	・ダンスの発表会（保護者に加え地域の人を招待） ・親子への就労相談
地域支援・地域連携	・相談支援専門員、児童相談所、学校、園とのケース会議を開催 ・学校でのお迎え時に担任教諭より様子を確認 ・学童の支援員と情報共有
職員の質の向上	・各種研修の実施（避難訓練、虐待防止、BCP） ・療育の質の向上に向けた研修
主な行事など	・誕生日会 ・遠足（玉ねぎ掘り、遊園地、水族館、プラネタリウム、図書館） ・季節の行事（七夕、ハロウィン、クリスマスなど）